

2025 年 6 月 8 日聖霊降臨節第 1 主日礼拝次第

ペンテコステ・花の日・子どもの日全体礼拝

前 奏 (黙 想)

招きの言葉 ヨエル書2章 12～13 節(旧約 1423 ㊦)

讃 美 歌 342(神の霊よ、今くだり)

主の祈り <A>(讃美歌93-5)

詩 編 交 読 詩51編 12～19 節(交読詩編 60 ㊦)

聖 書 使徒言行録2章 1～11 節(新約 214 ㊦)

祈 禱

讃 美 歌 517(神の民よ)

説 教 「神の偉大な業を」 田中雅弘牧師

讃 美 歌 81(主の食卓を囲み)1～2節

聖 餐

讃 美 歌 81(主の食卓を囲み)3節

信 仰 告 白 使徒信条<A>(讃美歌93-4)

献 金

讃 美 歌 88(心に愛を)

派 遣 祝 福

後 奏 (黙 想)

報 告 ※讃美歌は、原則として全節を歌います。

聖書 使徒言行録2章 1～11 節

聖霊が降る

1 五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、2 突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。3 そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。4 すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。

5 さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、6 この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。7 人々は驚き怪しんで言った。「話をしているこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。8 どうしてわたしたちは、めいめいが生まれた故郷の言葉を聞くのだろうか。9 わたしたちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、10 フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、11 ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もあり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」

主の祈り C(讃美歌21 93-5-C

司式者) 天の父

一 同) わたしたちの父よ、

み名があがめられますように。

あなたの国が来ますように。

みこころが天と同じく地でも行われますように。

きょうのパンを きょうお与えください。

わたしたちの負い目をおゆるしてください。

わたしたちも負い目をゆるし合います。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

かえって悪からお救いください。

国も力も栄えも、限りなくあなたのものです。アーメン

讃美歌 517 番

- 1 神の民よ、ふるい立てよ、
復活の主イエスは 先立ち行く。
- 2 神の民よ、力強く
希望の主イエスを 宣べ伝えよ。
- 3 神の民よ、悪をやぶり
正義の主イエスと 共に進め。
- 4 神の民よ、世のいたみに
いやしの主イエスの 愛を注げ。
- 5 神の民よ、聖霊受けて
キリストの道をを よろこび行け。

讃美歌88番

心に愛を 豊かにみだし
日ごとのわざに つかわしたまえ

讃美歌342番

- 1 神の霊よ、今くだり
わが心 動かして
弱き身を 強くなし
愛に歩ませたまえ。
- 2 主なる神 愛せとの
みことばに 従いて
主の十字架 仰ぎつつ
み旨を示したまえ。
- 3 主よ、共に とどまりて
疑いと 争いの
わが心 うちくだき
力を与えたまえ。
- 4 主の深き 愛をもて
わが心 燃え立たせ
魂も身も献げ
愛に生かしめたまえ。

讃美歌81番

讃美歌81番

- 1 主の食卓を囲み、
いのちのパンをいただき、
救いのさかずきを飲み、
主にあってわれらはひとつ。
マラナ・タ、マラナ・タ、
主のみ国がきますように。
- 2 主の十字架をおもい、
主の復活をたたえ、
主のみ国を待ち望み、
主にあってわれらは生きる。
- 3 主の呼びかけにこたえ、
主のみことばに従い、
愛のいぶきに満たされ、
主にあってわれらは歩む。